## 有機 JAS 認証と有機にかかる食品表示に関する 講習会のご案内(仙台会場)

農林水産省では 2021 年 5 月に「みどりの食料システム戦略」を示し、2050 年までに有機農業を全農地面積の 25% (100 万ヘクタール)に拡大などの長期目標を掲げています。一方、有機 JAS 制度では、事業者の皆様の負担を軽減して有機 JAS に取り組めるよう、使用可能な肥料などの資材をリスト化するなど、運用改善を行っているところです。

そこで独立行政法人農林水産消費安全技術センター (FAMIC) では、有機 JAS 認証の取得方法や、有機に係る食品表示について、最新の情報を解説します。

新たに有機 JAS の認証事業者になることを検討されている事業者の皆様は、この機会に是非ご参加ください。

記

- **日** 時 令和 4 年 1 月 27 日 (木) 13:30 ~ 16:00 (開場 13:00)
- 会 場 仙台第3合同庁舎 別棟2階大会議室 (仙台市宮城野区五輪1-3-15)
- 対 **象 者** 新たに有機農産物、有機加工食品等の JAS 認証を検討されている生産 者、製造業者、流通業者等(基礎的な情報を中心として)

募集定員 40名(先着順)

受講料 1,000円

(前払い、銀行振込。なお、振込手数料は申込者がご負担願います。)

## 講習内容

- 1 講義「有機農産物の JAS 認証について」(60分) 有機農産物の JAS の概要、認証事業者になるための基準、有機農産物の表 示方法、認証手続きの見直しによる資材のリスト化の内容など。
- 2 講義「有機加工食品の JAS 認証制度と表示について」(60分) 有機加工食品の JAS の概要、認証事業者になるための基準、有機加工食品 の表示方法など。
- 3 質疑応答
- 申込方法 参加登録フォーム又は FAX 用の受講申込書に必要事項をご記入の上、 お申し込みください。また、申込はお一人様ごとにお願いします。連名 での申込は行わないようにお願いします。 受付締切後に講習受講料の振込先等を記載した「受講通知書」をお送り いたします。
- 申込締切 令和4年1月12日 (水) 定員に達した場合は、期限前でも応募を締め切ります。

## 「新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する留意事項」

1 ご参加に際しては、開催当日の朝に検温及び健康チェックを各自実施していただき、37.5 度以上の発熱又は咳、咽頭痛の症状がある場合はご参加をお控えくださいますようお願いします。また、開催日前一週間程度の間に体調不良等の症状があった場合も同様にお願いします。

なお、事前にご連絡を頂いた場合は、後日講習受講料を返金いたします。

- 2 マスク着用、咳エチケット、会場入退出時の手指消毒をお願いします。
- 3 講習会会場では、感染防止のため係員の指示にご協力ください。
- 4 会場には全館空調の暖房が入りますが、換気を実施しますので室温が低下する場合があります。当日の服装にはご留意ください。
- 5 講習会終了後、職員又は参加者から新型コロナウイルス感染者が発生した場合には、速やかにその他の参加者に連絡を取りますので、受講申込書の勤務先名と連絡先の電話番号及びメールアドレスを必ず記載してください。また、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の利用をお勧めします。
- 6 感染状況により開催を中止する場合は、受講申込書の連絡先にお電話又はメールにて連絡いたします。併せて FAMIC ホームページにも掲載いたします。

## 【問い合わせ先】

(独)農林水産消費安全技術センター 仙台センター 渡邉、渋谷

TEL 050-3797-1890 FAX 022-295-0446 メールアドレス:

famic-sendai-daihyo1888@famic.go.jp